

ELECOM

製品情報

WTC-733HWH2 / WTC-1167HWH

WTC-1167HWH-D / WTC-F1167AC

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。

また、正しく動作しないなど、困ったときの対策を説明したFAQを掲載しています。

本製品の利用方法については、各マニュアルを参照してください。

親機の電波を中継させる

別紙「かんたんセットアップガイド」をお読みください。

製品情報/FAQ（困ったときは）

●サポートへご連絡する前に

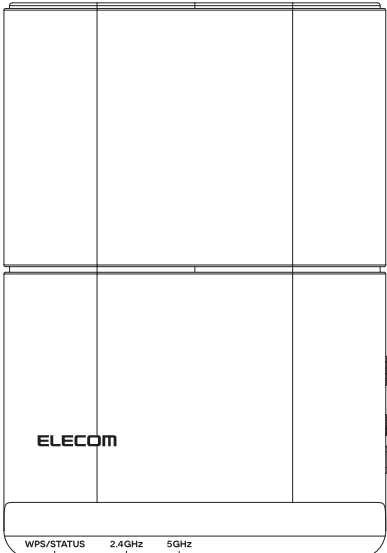
本マニュアルをお読みください。

●サポートについて

別紙「かんたんセットアップガイド」のP4をお読みください。

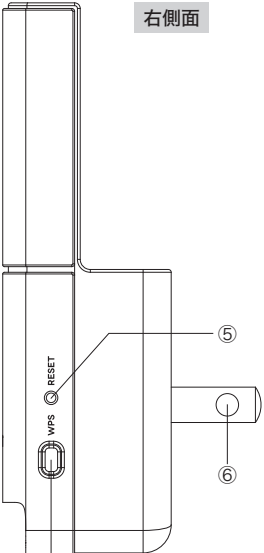
各部の名称とはたらき

正面



① ② ③

右側面



④ ⑤ ⑥

①	WPSランプ (白色)	点灯:本製品の電源が入った状態です。 点滅:WPS設定ボタンを押してWPS機能を実行している状態です。 約2分間、0.5秒間隔で点滅します。 消灯:本製品の電源が切れた状態です。
	STATUSランプ (赤色) ※1	点滅:ファームウェアアップデート作業中に点滅します。 また、アップデート可能なファームウェアがインターネットに公開されていた場合も点滅します。 (通知機能が有効な場合のみ。初期値:無効)
②	2.4GHzランプ (白色) ※1	点灯×2:親機からの電波強度(強) 点灯×1:親機からの電波強度(中) 消灯:親機からの電波強度(圏外)
③	5GHzランプ (白色) ※1	点灯×2:親機からの電波強度(強) 点灯×1:親機からの電波強度(中) 消灯:親機からの電波強度(圏外)
④	WPS設定ボタン	親機と接続するときに使用します。 使用するときは、2秒以上押します。
⑤	リセットボタン	10秒以上押し続けると、本製品の設定値が初期化されます。 (工場出荷時状態に戻ります)
⑥	ACプラグ	ACコンセントに差し込みます。

※1 省電力モードの場合は、電波強度が強くても2.4GHzランプ・5GHzランプ、またSTATUSランプは常時消灯状態になります。

おもな仕様と工場出荷時の設定値（初期値）

■おもな仕様	WTC-733HWH2	WTC-1167HWH/WTC-1167HWH-D/WTC-F1167AC
規格	無線: IEEE802.11ac(5G帯)/IEEE802.11n(2.4G/5G帯) IEEE802.11a(5G帯)/IEEE802.11g(2.4G帯) IEEE802.11b(2.4G帯)	無線: IEEE802.11ac(5G帯)/IEEE802.11n(2.4G/5G帯) IEEE802.11a(5G帯)/IEEE802.11g(2.4G帯) IEEE802.11b(2.4G帯)
データ転送速度(無線)	11ac: 433Mbps 11n: 300Mbps(2.4GHz)/150Mbps(5GHz) 11a: 54/48/24/18/12/9/6Mbps 11g: 54/48/24/18/12/9/6Mbps 11b: 11/5.5/2/1Mbps	11ac: 867Mbps 11n: 300Mbps 11a: 54/48/24/18/12/9/6Mbps 11g: 54/48/24/18/12/9/6Mbps 11b: 11/5.5/2/1Mbps
アンテナ方式	2.4GHz帯: 送受信×2本 5GHz帯: 送受信×1本 (2.4GHzと共用)	送受信各2本 (2.4GHz/5GHz共用)
消費電力(定格)	約6.4W	約7.5W
動作温度/動作湿度	0~40℃/90%以下(結露なきこと)	0~40℃/90%以下(結露なきこと)
外形寸法	幅68mm×奥行30mm×高さ98mm	幅68mm×奥行30mm×高さ98mm
質量	約97g	約108g

■設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログイン時のユーザー名とパスワード	ユーザー名: admin パスワード: admin	パスワード(admin)は、変更することを強くお奨めします。
設定画面ログイン用IPアドレス	192.168.3.252	

■無線LAN関係の工場出荷時の設定値（初期値）

SSID: 2.4G SSID→elecom2g-XXXXXX
SSID: 5G SSID→elecom5g-XXXXXX
暗号化方式: WPA2-PSK (AES)
暗号キー (パスワード): 本体の暗号キールabelに記載(下記参照)
※SSIDはデバイスラベル及び付属の設定情報シートに記載されています。Xは0~9・a~fで構成されたランダムな半角英数字です。

暗号キーについて

暗号キーは、本体背面の暗号キールabel及び付属の設定情報シートに記載されています。

暗号キールabel

設定情報シート

設置方法と設置時のご注意

本製品は、コンセントに直接差込んで使用します。2口コンセントの場合、別途平面トリプルタップ（エレコム製T-TR3WHなど）をご用意いただければコンセントを無駄なく使用できます。

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

最新のマニュアル、ユーザーズマニュアルについて

下記URLまたはQRコードからエレコム・ホームページへアクセスしていただき、お持ちのルーターの型番を検索し、ダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/manual/index.html>

1

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。



警告



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。



水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。



分解しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



36～64chは、屋外で使用しないでください。

電波法により、W52、W53は屋外の使用が禁止されています。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。



注意



通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

FAQ（困ったときは）

Q1： インターネットに接続できません。

A1： インターネットに接続できない原因は様々なことが考えられます。上記案内の「えれさば」サイトを参考にして、操作をやり直してください。

Q2： 無線LANからインターネットに接続できません。

A2： 以下のことを確認してください。

- ①設定後、すぐにはつながらない場合があります。
2～3分ほどお待ちいただき、再度お試しください。
- ②特定の子機（スマートフォンなど）のみがインターネットに接続できない場合は、子機側に問題がある可能性があります。
子機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

子機側の無線機能をオフにしている場合

無線機能をオンに変更してください。

子機側のIPアドレスが「手動」になっている場合

「自動取得」に変更してください

- ③全ての子機（スマートフォンなど）がインターネットに接続できない場合は、親機（無線ルーターなど）あるいは本製品に問題があるため、原因の切り分けが必要です。

まずは、本製品の電源を落とした後、親機のそばに移動して、インターネットに接続できるか確認してください。

接続できない場合、親機側に問題がある可能性があります。親機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

接続できる場合は、本製品に問題がある可能性があります。「かんたんセットアップガイド」を確認し、正しい設定を行ってください。

2.4Gと5GのLEDランプが消灯（圏外）の場合

本製品を障害物が無い場所やより親機に近い場所へ移動してください。

親機の設定を変更した場合

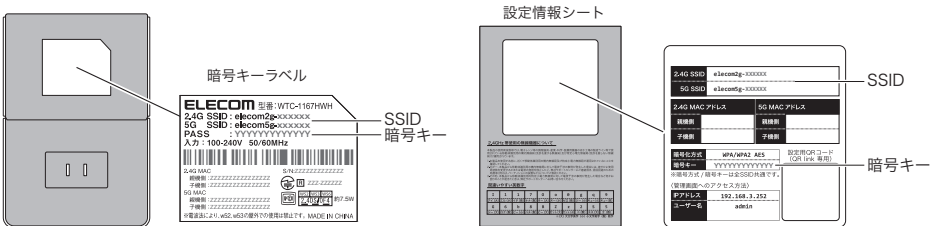
本説明書を確認して、再度本製品の設定を行ってください。

親機が（不）特定機の接続を許可しない設定の場合

親機側の説明書などを確認し、設定を解除してください。

Q3： 初期状態のSSIDと暗号キーが判りません。

A3： 本製品の背面に貼付けてある暗号キーラベル及び付属の設定情報シートにて、SSID及び暗号キーを確認することができます。



Q4： 本体背面に記載されている暗号キーを入力しても、うまく接続できません。

A4： 暗号キーを入力しても接続できない場合、入力した文字が間違っている可能性があります。以下の点に注意して、もう一度入力してください。

- キーは、半角英数字13文字です。
- アルファベットの大字と小文字が区別されます。本製品の初期値では大字のみ使用しています。
- 使用されている文字は以下の英数字だけです。それ以外の文字は入力ミスを防ぐため、本製品の初期値では、暗号キーは大字のみ使用しています。

暗号キー使用文字	0123456789ABCDEFGH
----------	--------------------

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Microsoft®、Windows Vista®、Windows® は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名／社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき提供されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再配布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

Q5： 親機と中継器を接続したら、中継器のSSIDで接続できなくなりました。

A5： 親機との接続設定を行うと、中継器のSSIDは親機と同じSSIDになります。親機のSSIDとセキュリティ設定で接続してください。詳しくは、PDF版「ユーザーズマニュアル」にあるセキュリティ関連の説明ページをお読みください。
※ユーザーズマニュアルは、エレコムホームページからダウンロードしてください(<http://www.elecom.co.jp/>)。

Q6： 電波は届いているのに、無線接続が切れます。

A6： 使用中のチャンネルが他の無線機器と干渉している可能性があります。親機の電源を入れ直してください。電源を入れなおすことでチャンネルが変更される場合が有ります。入れなおしても変わらない場合は、親機の設定変更を行い、チャンネルを手動で変更してください。

Q7： WDS機能を使用したい。

A7： 本製品はWDS機能を搭載していません。
(本製品は、ユニバーサルリピーターです。)

Q8： Webブラウザ上で、管理画面が表示されません。

A8： 以下のことを確認してください。
①本製品と端末が正常に無線接続できていない場合があります。
本製品のそばに端末を移動してから、再度お試しください。
②親機と接続している場合は、親機側からIPアドレスが割当てられますので、ルーターの子機一覧が面からIPアドレスを確認し、アクセスを行ってください。
詳しくは、PDF版「ユーザーズマニュアル」にあるセキュリティ関連の説明ページをお読みください。
※ユーザーズマニュアルは、エレコムホームページからダウンロードしてください(<http://www.elecom.co.jp/>)。

Q9： WPS機能を使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

A9： 今まで使用してきたパソコンの無線アダプターが「WPS」機能に対応している場合は、ご使用の親機のWPS機能を使用して再接続してください。本製品のWPS機能は「親機と本製品」の接続に用いる機能です。WPS機能に対応していない場合は、接続する全ての無線アダプターに対して、WPS機能を使用せずに、手動にて親機と接続するための無線LAN設定を行ってください。
※本製品が親機と無線接続できている状態であれば、親機に対する無線接続設定が完了している状態の子機は、本製品に自動的に接続可能です。

Q10： パソコンの内蔵無線LANで本製品に接続すると、〈資格情報入力〉画面が表示され、接続

A10： できません。
OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークのプロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。確認のうえ、オンになっている場合はオフに変更してください。

Q11： 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

A11： 本製品を2.4GHz帯で使用する場合、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジなどと同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。また、使用中のチャンネルに近いチャンネルを使用する無線アクセスポイントまたは無線ルーターが近隣にあると干渉する可能性があります。この場合はchを3ch以上離すことで改善することができます。

Q12： 本製品を工場出荷時の状態に戻す方法を知りたい。

A12： 本製品の電源が入った状態で、側面にある「リセットボタン」を10秒以上押し続けます。この操作を実行すると、本製品に設定したすべての内容が初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。リセットボタンの位置については、本紙のP1「各部の名称とはたらき」を参照してください。